

柔らかな日差し、  
とびきりの眺め、  
すてきな仲間たち。  
みんなまとめて  
いただきます！



11



12



11、12、13：アクティ沙留  
西に東京タワー、東に浜離宮を望む超高層。その42階には、建築家のデザインによる大パノラマの集会室が。気の合う仲間が集まって、今日は楽しいお菓子教室を開催！  
(東京都港区)



14

14、15、16：サンヴァリエ桜堤  
まるで包まれるように、窓の外には満開の桜。友人を招いてベランダでお花見、というぜいたく。  
(東京都武蔵野市)



16



15

この冊子に登場するのはUR都市機構が手がける賃貸住宅です。  
礼金や更新料、保証人、仲介手数料を必要としない点が特徴のひとつです。  
一部を除いて、先着順で受け付けております。

UR賃貸住宅（首都圏）のお申し込みに関するお問い合わせ

フリーダイヤル **0120-411-363**  
午前9時30分～午後6時（定休日：なし／年末年始を除く）

インターネットからのお申し込み

[www.sumai.ur-net.go.jp](http://www.sumai.ur-net.go.jp)



右のQRコードを対応端末で読み取っていただくと、  
UR賃貸住宅のお申し込みサイトへアクセスできます。

この本の撮影にご協力くださったみなさん：  
和田健太さん、グリーンタウン美住のみなさん、フリムン（サイトラさん／ハギーさん）、中沢かおりさん、針ヶ谷寛栄さん、松田東子さん、柳本麻子さん、山田美和子さん（ケーキ）、深澤家のみなさん、寺島さんご夫婦、吉岡理恵さん、大塩あゆ美さん（料理）

2014年9月1日 発行

発行：独立行政法人 都市再生機構（UR都市機構）技術・コスト管理部  
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー  
tel.045-650-0111（代表）

企画・監修：（株）オープン・エー  
編集：井上健太郎  
撮影：大沼ショージ  
装丁：須山悠里  
印刷・製本：（株）八紘美術

協力：団地R不動産 [www.realdanchiestate.jp](http://www.realdanchiestate.jp)

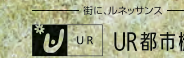


暮らしと。

ごはん



撮影：大沼ショージ



いつものごはんを、ごちそうに変えてくれるもの。それは、心地良い日差しや、みんなの笑顔、とびきりの眺めに、巡る季節。  
芝生にシートを広げて、ご近所さんとお弁当をつつく。おにぎりやあり合わせのおかずも、お日様の下で食べればすてきなランチに。ベランダにテーブルを持ち出して、仲間と楽しむ満開の桜。日だまりの窓辺で、大切な人と味わう一杯のコーヒー。  
豊かな環境という隠し味。今日もおいしくいただきます。

「暮らしと。」は、住環境を再発見するための写真集です。「グリーン」や「コミュニティー」など、日々の暮らしの中で大切にしたいテーマをひとつ選び、その風景をお届けします。この本のテーマは「ごはん」。

カメラマンは、大沼ショージさんです。

シリーズ「暮らしと。」の詳細は、[kurashito.jp](http://kurashito.jp) にて。

大沼ショージ プロフィール  
1970年神奈川県横浜須賀生まれ。鎌倉考古学隊員を経てフォトグラファーに。作品には『废墟の博物学』『SENTO 一廿世紀銭湯写真集-』（ともに DAN ぽ）、『民族』（河出書房新社）、『もののつづき』『コップとて』（ともに凹凸会）などがある。出版、活版印刷局凹凸会主宰。2010年には、フォトグラファーの萬田康文と写真事務所「カウウン」を設立。  
<http://www.outotsusha.info/>

表紙の写真＝高根台団地（千葉県船橋市）



1、2、3：高根台団地  
昔ながらのご近所さんと、芝生上でお弁当を広げる。いつもの広場でピクニック気分。  
（千葉県船橋市）



4、5、6、7：高根台団地  
すっかり貴重になった2階建てのテラスハウス。この団地には、今でもそれが残っている。日だまりでコーヒーを楽しむ午後のひととき。広い庭と、大きな空。ゆとりあるこの環境を存分に。  
（千葉県船橋市）



8、9：グリーンタウン美住一番街  
満開の春が来た！ 遊ぶのも食べるのも、おしゃべりするのも、全部大好きな子どもたち。敷地内の「くめがわ電車図書館」には、今日も楽しそうな声が響く。  
（東京都東村山市）



10：シーリアお台場一番街  
大都会のと真ん中、こんなビーチがウチの前に。アイス1本で、気分はリゾート。  
（東京都港区）